

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 城原川ダム事業評価等検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 工藤 勝次 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契約年月日	令和 4年 4月15日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	13,959,000円(税込み)
予定価格	13,959,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県佐賀市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 4月16日
履行期間(至)	令和 5年 3月17日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 城原川ダム事業評価等検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電話：(092) 432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、公共事業の効率化及び実施過程の透明性の向上を図るため、城原川ダムの治水事業効果及び経済的妥当性の検討並びに城原川沿川必要水量等の検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|----------------|----|
| ①計画準備 | 1式 |
| ②資料収集整理 | 1式 |
| ③城原川ダムの費用対効果検討 | 1式 |
| ④事業評価説明資料作成 | 1式 |
| ⑤城原川沿川必要水量等の検討 | 1式 |
| ⑥報告書作成 | 1式 |
| ⑦打合せ協議 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

また「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施方針」における内容が優れていること、かつ評価テーマの「城原川ダムの特性を踏まえた事業評価検討の留意点について」に対する技術提案において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 調査課長